



# 金子中だより

令和7年4月8日 第1号

入間市立金子中学校 校長 森田 匠



## 令和7年度 金子中学校スタート

4/8、新入生47名を迎え、入学式(始業式)を挙げていただきました。全校159名の生徒がそれぞれの良さを発揮し、伸ばし、絆を深め、金子中学校がさらに発展していくことを願います。これまで同様、本校の教育活動に対するご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

### 入学式(始業式) 式辞(抜粋)

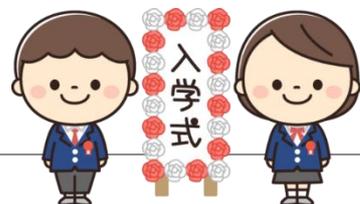
47名の新入生のみなさん、入学おめでとう。2・3年生のみなさん、進級おめでとう。この入学式・始業式は、新たなスタートとなる記念すべき大切な日です。この日の仲間の顔を心に刻めるように、マスクをとって素顔で参加するようにお願いしました。来賓のみなさん、保護者のみなさんにもご協力いただきました。心より感謝します。ありがとうございます。

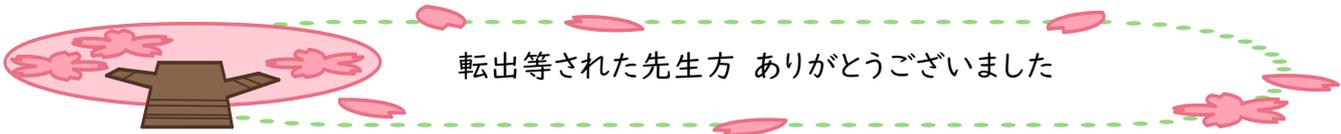
新入生は、小学2年～4年、2年生・3年生は、小3から、小4からの3年間で、コロナ禍となり、仲間と密に関わらなければいけない大切な時期に大きな制限がかけられ、心の成長の機会を奪われてしまいました。人間はたくさんの人との関わりの中で、たくさん顔に囲まれ、他人の気持ちを思いやることができるようになります。子どもたちから見慣れていない外国の方が、みんな同じ顔に見えたり、その気持ちを表情から読み取りにくいのは、素顔を見る経験の不足からです。金子中では、奪われたコロナの3年間を取り戻すべく、素顔で、仲間と喜怒哀楽を共にして、密に関わって、心を通わせ合いながら生活をして欲しいと思います。

さて、今年の夏は、京都国際高校の優勝で幕を閉じた甲子園ですが、このところの驚くほどの暑さの中で、その在り方も変わりつつあります。昼間の暑さを避けた「朝夕2部制」や「クーリングタイム」が採用されました。さらに甲子園球場という場所を代えて、冷房の利くドーム開催さえ話題にあがっています。そんな中、開会式の選手宣誓では、智弁和歌山の辻選手が、こう宣言しました。「僕たちには、夢があります。この先の100年も、ここ、甲子園が、聖地であり続けること。そして、僕たち球児の、憧れの地であり続けることです。」と。全国の高校球児にとって、甲子園は他の何にも代えがたいという、熱い思いを感じ取ることができました。全国大会である甲子園だから、高校球児の多くは、その土を踏むことなく引退していきます。それでも、夢に向かって、仲間と共に切磋琢磨して、練習した日々こそが、甲子園なのだと思います。

金子中での生活が生徒のみなさんにとって、他の何にも代えがたい甲子園になることを期待しています。2・3年生、そして卒業した高校1年生たちは、昨年度の最終日に、校門の辺りで立ち止まり、振り返って、金子中の校舎に向かって深々と一礼をして、学校をあとにしていました。この1年間または3年間、彼らにとって、金子中が甲子園であった証なのかもしれません。彼らは、高校球児としての誇りのように、金中生としてのプライドを持って、金中生活を送ったんだと思います。新入生、そして先輩になった2年生、学校を引っ張る3年生、みんなでこの伝統を受け継ぎ、金子中を他の何にも代えがたい特別な場所にしてください。

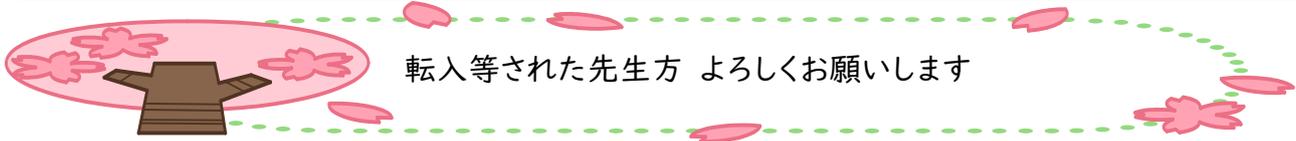
令和7年4月8日 埼玉県入間市立金子中学校長 森田 匠





転出等された先生方 ありがとうございます

--	--



転入等された先生方 よろしくお祈いします

	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
--	--

令和7年度の教職員を紹介しす

	1学年	2学年	3学年	あおば
主任				
1組担任				
2組担任				
副担任				

校長	
教頭	
教務主任	
養護教諭	
県費事務	
市費事務	
非常勤講師	
(初任者代替) 非常勤講師	
さわやか相談員	

教科指導員	
スクールカウンセラー	
拠点校指導員	
スクールサポートスタッフ	
給食配膳員	
清掃員	

部活動顧問の紹介

部活動	顧問
男子ソフトテニス	
女子ソフトテニス	
男子・女子 バスケットボール	
男子卓球	

部活動	顧問
吹奏楽	
美術	
スポーツ工芸	